



かなやま

ふるさとを愛し、
自信と誇りを持ち
未来を拓く子どもの育成

学力・心力
体力・労力

今回の学校だよりは、卒業証書授与式、先輩に学ぶ会、2月の人権集会、なるほどthe World!です。

文責 校長 横山

卒業証書授与式を行いました

3月6日（金）に、第79回卒業証書授与式を無事に終えることができました。卒業生13名が、立派に卒業証書を受け取りこれまでお世話になった方々に感謝をしながら、巣立っていきました。

卒業式前日には、地域の久米様から綺麗な花を届けていただき会場や教室などに飾ることができました。また、その花を活けてくださったのは、無津呂様をはじめとする地域の皆さんでした。

おかげさまで、卒業生を華やかな会場で送り出すことができました。御協力いただき、本当にありがとうございました。



「先輩に学ぶ会」を行いました

3月3日（火）の3、4時間目に、2年生を対象として、「先輩に学ぶ会」を行いました。来校した4名の卒業生に、学校の特色や学校生活について、自分が高校で頑張っていることなどを話してもらいました。2年生はこれから、具体的に進路を絞り、決定していかなければなりません。先輩方の生の声は、大変参考になったことだと思います。先輩方は、さすが高校生。説明もわかりやすく、質問に対しても的確に答えてくれていました。本当に感謝しかありません。さあ、いよいよ自分たちの番です！しっかり考えましょう。

2月の人権集会 ●人権について～なぜ私たちは繰り返し学ぶのか～

人権集会では、ACジャパンの「聞こえてきた声」や結婚差別を題材に、「差別は特別な誰かがするものではなく、私たち一人ひとりの中にも生まれうるものだ」ということを考えました。

もし集会のあとで、「自分にも偏った見方があったかもしれない」「無意識に誰かを傷つけていたかもしれない」と感じた人がいたら、それはとても大切な気づきです。

差別心に気づくことは、決して恥ずかしいことでも、悪い人だという証拠でもありません。むしろ、気づかないままにしてしまうことのほうが、誰かを深く傷つけてしまいます。私たちは皆、育ってきた環境や周囲の言葉、社会の空気の中で、知らず知らずのうちに「当たり前」や「決めつけ」を身に付けています。大切なのは、「なぜそう思ったのだろうか？」と立ち止まれるかどうかです。

これから先、また偏った考えや違和感を覚える場面に出合うかもしれません。そんなときは、

- ・ その考えは事実なのか
- ・ 自分がその立場だったらどう感じるか
- ・ その言葉を向けられた人はどう思うか

を、少しだけ想像してみてください。

差別をなくす第一歩は、「正しい答えを言えること」ではなく、自分の心を見つめ、考え続けることです。今回の気づきを、これから誰かと関わる時の小さな優しさや想像力につなげていけたら、それだけでこの集会には大きな意味があります。



●「恕」という心～孔子の言葉から学ぶ思いやり～

3年生の修了式で話したことを覚えていますか？

「己の欲せざることを、人に施すことなかれ」

これは、今から約2500年前の中国の思想家、孔子（こうし）の言葉です。意味は、「自分がされたくないことは、他の人にしてはいけない」ということです。この言葉の中心にあるのが「恕（じょ）」という考え方です。「恕」とは、相手の立場に立って思いやる心のことです。

例えば、こんな場面はないでしょうか。

「からかわれて嫌な気持ちになった」「仲間はずれにされて悲しかった」「心ない言葉を言われて傷ついた」もし自分がそう感じるなら、きっと相手も同じように感じます。だからこそ、「自分がされたくないことは人にしない」。それが「恕」の心です。

学校には、いろいろな人がいます。考え方や感じ方は一人ひとり違います。だからこそ大切なのは、「もし自分だったらどう思うだろう」と想像することです。日常生活の中で、ぜひ「恕の心」を意識してみてください。



なるほど
the World!

アメリカの卒業式について知っていますか？

日本の卒業式は、厳粛なものですが、アメリカでは「お祝い」的な意味合いが強いです。テレビなどで、キャップにガウンをまとった生徒たちが、スピーチのあとでキャップを投げるシーンを見たことはありませんか？

あのキャップはmortarboard（モーターボード）と言います。レンガ職人のコテに形が似ていることからその名がつけました。平らな四角は「しっかりした基礎・学問の土台」を表すとされています。キャップにはタッセルがついていて、式の途中で右から左に動かすことで、学位を授与された立場に変わったことを意味します。

キャップを投げるのは（キャプトス）、長い勉強期間を終えた喜びと達成感の表現です。



次号は、「一年間ありがとうございました」を掲載する予定です。